

12.(参一①)大河原周遊 7 キロコース

(大河原駅西口→大河原駅西口)

距離:約 7.5km

所要時間:約 1 時間 33 分

歩数:約 12000 歩

消費カロリー:約 355kcal

板チョコ 1 枚分のカロリー

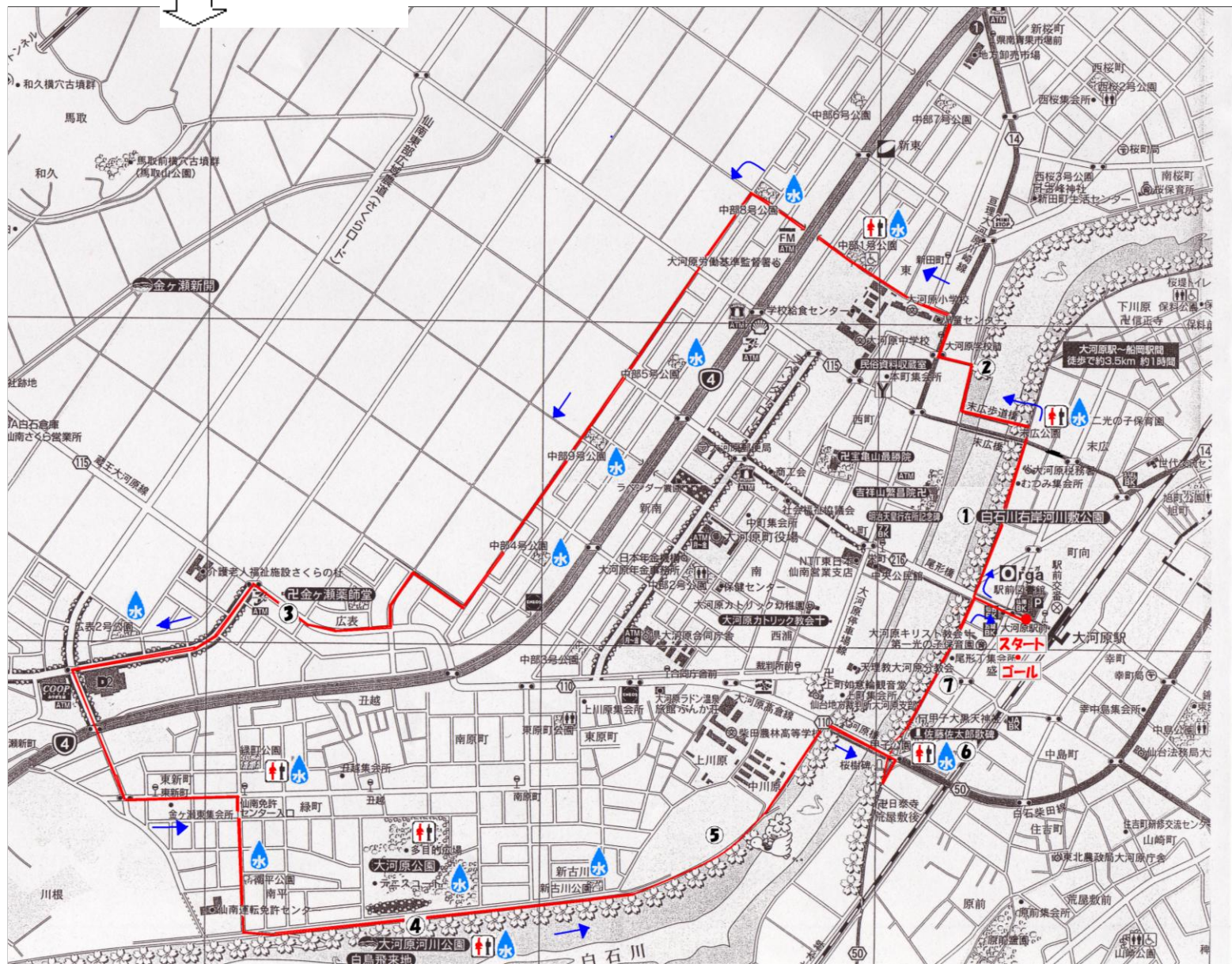


* 上記の数値はおおよそのものです。目安として参考にしてください。

白石川沿いでは桜並木を、国道 4 号線より西側の田園沿いの道では、蔵王の山並みを眺めながら歩くことができます。

コース中盤にある「金ヶ瀬薬師堂」は、文明年間(1469~1487 年)の干ばつの際、高橋与右エ門という人がお堂に籠もり、雨を降らせたといい伝えから、「与右エ門薬師」や「雨乞い薬師」と呼ばれています。境内には鎌倉~南北朝時代に作られた歴史的に貴重な板碑群が残されています。

距離が長く、時間がかかりますが、道は全体的に平坦で途中に休憩できる公園が点在しているので歩きやすいコースです。



スタート

大河原駅西口

①白石川右岸河川敷公園

4月上旬～中旬に「おおがわら桜まつり」の会場となります。



②大河原小学校へ通じる分岐路

末広歩道橋から100メートルほど北に進んだところにある分岐路で直角に左折してください。



③金ヶ瀬薬師堂

創建年代は不明ですが、仙台市木下の薬師堂はここから移されたという伝承があります。この境内には郡内最古の文保2(1318)年の板碑をはじめとして16基が残っています。



④大河原河川公園

白鳥の飛来数が仙南随一を誇る大河原河川公園は毎年白鳥の姿を見ようと多くの人が訪れます。



ゴール

大河原駅西口

⑦白石川右岸

春は桜並木の道になります。土手の下の方が広くて歩きやすいです。



⑥甲子公園

公園内には、大河原町が生んだアララギ派の歌人・佐藤佐太郎氏の短歌碑で、「生れしよ^あり六十年か低山の上に蔵王の残雪光る」という歌碑が建立されています。



⑤白石川左岸

土手は歩きやすく、桜並木や新緑、紅葉を眺めながら歩けます。



大河原河川公園では冬になると白鳥の餌付けが楽しめます。

